

「カメラは常に新鮮な景色を見せてくれる」

昨年のフォトガイド・8月号にて表紙写真としてご紹介させて頂いた豊永茜さんが今年も個展を開催されるとの情報を頂き取材をさせて頂いた。

豊永さんは福岡生まれ。写真との出会いは、祖父が写真好きでよく家族写真を撮ってくれていたことから写真に興味を持ったという。自分自身で写真を撮り始めたのは高校の頃、写真部に入部したことがきっかけで、その頃は部活や趣味の一つとして撮影を楽しんでいた。

写真と深く向き合うきっかけとなったのは大学の頃。当初、大学は哲学科に進学を希望し受験したが、願いは叶わず。予備校に通いながら再度受験先を考えた時に「物事を懐疑的に捉え思考すること」が好きで哲学科を希望していたが、写真も哲学と同じように「物事を突き詰めること」と向き合えるのではないかと考え、九州産業大学の写真学科への進学を決めた。大学では、物事と向き合い思考し撮影する日々を過ごし、大学の授業はとても楽しく、あっという間に卒業となってしまった。大学で学んだ写真の技

術やアーティストとしての心構えを胸に、いまは一人の写真家として写真を取り続けている。

豊永さんの写真は街中で撮影されているものが多い。母親の地元が東京で、都会的な風景に故郷的な安心を感じる話す。「建築物は人の集まる場所。そこには人の営みがあり、人の温かさを感じる」と話してくれた。

今回の個展では、殆ど加工を加えないことを意識した。全て本物だけれども、一瞬本物かどうか疑問に思ってしまうような不思議な現象が日常の中にはある。それが発展し、本物かのような偽物の写真が多く出回る世の中になってしまった。そんな今だからこそ、日常の中で実際に起っている現象。いま目の前にあるリアルの面白さを伝えていきたいと話そう豊永さん。

日常の中にある物事と真剣に向き合い突き詰める豊永さんは、今日も街に繰り出し、日常に潜む面白さを紐解いているのだらう。

文村上博史

Profile

富永 茜 AKANE TOMINAGA



2019年 九州産業大学 芸術学部 写真・映像学科 卒業
 2021年 個展「Sの肖像」ギャラリー-BEM
 2022年 二人展「陽炎、稲妻、水の月」ギャラリー・タジェール
 2018年 第43回2018.JPS展 ヤングアイ部門奨励賞

展示情報 / 薄玻璃に伸びる
 2023年8月2日(水)~8月6日(日) 11:00-19:00 入場無料
 会場 / ギャラリー-KUSUNOKI
 住所 / 福岡市中央区赤坂赤坂3637

Wide Angle

周南市美術博物館

山口県周南市花島町10-16
 ☎0834(2)88800
 開館時間 / 9時30分~17時(入館は16時30分迄)
 休館日 / 月曜日(休日)祝日の場合はその翌日
<http://s-bunkyo.jp/ohaku/>
 【林徳彦記念室(常設)】

写真集発刊40周年記念

「西郷隆盛」
 7月6日(日)まで開催中
 ● 昭和の作家たち
 ● くさぎのひとこぎ
 7月11日(火)~11月30日(木)
 林忠彦の創作作家たちが見せた日常のくさぎの姿、撮る側と撮られる側の信頼関係、まっすぐな作品です。



「谷崎潤一郎」
 (「文土の時代」より)

観覧料 / 一般200円(1600円)
 大学生等 / 100円(800円)
 ※ ()内は団体(50名以上)
 ※企画展鑑賞券(常設展も併せて)買いたけ
 ます。

海凜房

福岡市西区今津8-3
 ☎092(40)0237
 開館時間 / 金~火 12時~18時
 (水曜は17時まで) 木曜日休
 ※休(ターナルポプリント取次店/写真
 展 写真の販売を希望の方へご連絡ください)

Gata photo graphers

phot Exhibition
 7月21日(日)~26日(金)
 「沖繩の瞳」蘭の写真100数点を展示いたします。

長崎県美術館

長崎県出島町2-1
 ☎095(2)2110
 開館時間 / 10時~20時(入場は開館30分前まで)
 休館日 / 第一・第四月曜日(祝日の場合は翌日)

「ありがこの贈り物」

-newborn photo-
 7月4日(火)~7月6日(日)

川浪義光写真展「刻の彩り4」

7月11日(火)~7月16日(日)
 ● 第21回長崎アートフェスティバル
 7月18日(火)~7月23日(日)

福岡市美術館

福岡市中央区大濠公園1-6
 ☎092(7)46051
 開館時間 / 9時30分~17時30分(入館17時迄)
 休館日 / 月曜日(祝日の場合はその翌日)

第63回西日本フォトコンテスト

入賞作品展
 7月6日(水)~7月23日(日)
 【ギャラリーE】
 アクロス福岡
 福岡市中央区天神一丁目一番一
 ☎092(7)259100
 営業時間 / 10時~18時
 ※初日12時から 最終日16時まで
 休館日 / 期間中無休
 会場 / 2Fメッセ・シホワイエ

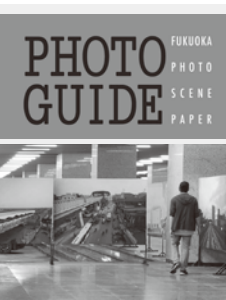
花の会福岡

第16回写真展
 8月28日(月)
 ↓9月3日(日)
 四季あかりの花
 写真20点を展示。



「フォトガイドふくおか」 情報掲載・広告について

銀行ロビー、喫茶店などの飲食店・ショップの壁面その他で写真展を開催される方、個人やグループ展・写真関連企業情報を掲載希望の方、フォトガイドへの掲載をご相談ください。



公式WEBサイトにて過去の フォトガイド掲載中!!

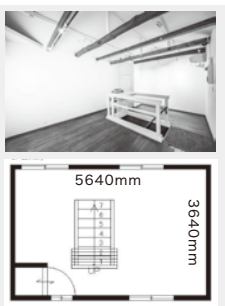
掲載のご相談 お問い合わせはフォトガイド公式WEBサイトにて承っております。下記QRコードよりアクセスください。



掲載中の写真展は状況により変更となる場合がございます。



● なかむらみつき 写真展
 THE FOUR SEASONS
 7月16日(日)~7月23日(日)
 女性をテーマに撮り続けるなかむらみつき、夏の写真展ポーターレイトを中心に10点展示。
 ※休館日 / 7月19日(水)最終日18時まで



30年記念
 フォトガイド提携ギャラリー
 写真展利用者募集中!
 ご利用をご希望の方はフォトガイド
 ふくおか発行運営委員会までお問
 合わせ下さい。
 ☎092(208)5590
 info@photoguide.fun
<https://photoguide.fun/>
 【提携ギャラリー情報】
 GAL LUCKY BEM
 福岡市中央区大名1-11-29-5
 ☎092(72)6829
 開館時間 / 10時~18時
<https://bem.gallery/>

● 表紙の写真「隣人の住む世界」

Photographer / 豊永 茜
 2023年8月2日(水)~8月6日(日)
 赤坂・ギャラリー-KUSUNOKIにて「薄玻璃に伸びる」を開催
 人々の生きる街中の風景を撮影した写真の展示

■発行/フォトガイドふくおか発行運営委員会
 〒812-0025 福岡市博多区店屋町4-8 蝶和ビル205
 ☎092(287)5599 info@photoguide.fun
 □デザイン ……神谷風花 □代表・編集長 ……村上博史
 □印刷 ……株式会社伸和

※9・10月号の情報・広告のお申込みは
 7月20日(木)~25日(火)までにご連絡ください

● 古賀英樹 個展「化身PART2」

1人の作家を軸にした2人の女性の意識、無意識不安定に繋ぎ合わされた故の揺らぎ。



WALD ART STUDIO

福岡市博多区千代4-12-2
 開館時間 / 12時~18時
 ☎092(663)6000
 休館日 / 日 月 火 曜 日

● 薄玻璃に伸びる

人々の生きる街中の風景を撮影した写真の展示。
 8月2日(水)~8月6日(日)

ギャラリー-KUSUNOKI

福岡市中央区赤坂赤坂3-6-37
 開館時間 / 11時~19時
<https://kusukusu.studio.site/gallery>

